



2013年5月1日発行 第251号

発行所 特定非営利活動法人 全国骨髄バンク 推進連絡協議会 〒101-0031 東京都千代田区東神田1-3-4 KTビル3F TEL.(03)5823-6360 FAX.(03)5823-6365 発行責任者:中野勝博 http://www.marow.or.jp/ E-mail:office@marow.or.jp

郵便振替口座 00150-4-15754 銀行口座 三井住友銀行 新宿通支店 普通 5666655

# 植樹から4年目の春を迎えて ありがとうさくら便り続々と

## ●宮崎

3月の宮崎は、南から暖かい空気が流れ込んだ影響で西日本を中心に気温が上昇し、高鍋町で28・5度(9日)を記録することとなりました。その暖かさが、桜を刺激したのか3月13日には1971年観測開始以来最も早いソメイヨシノの開花宣言となりました。

開花宣言を聞いて気になるのが、4年前に植樹した山さくら。山さくらはソメイヨシノより早く開花するため、早速植樹した場所へと向かいました。その日は、風が強く肌寒さを感じる日でした。



植樹した桜は、強風にゆらゆらと枝を揺らし静かに耐えているように見えました。まだ、花も葉もなく、小さな芽だけが細い枝にしっかりと掴まっています。その姿は、今しっかりと大地に広く深く根を張り、大輪の花を咲かす日のために着実に準備を進めていることがわかりました。

その日がいづなのかは、桜は教えてくれませんが、きっとそう遠くはないでしょう。  
(みやざきの会 豊永)

## ●奈良

奈良は矢田丘陵の大和民俗公園に植樹された桜が、今年も咲きました!! 一緒に植樹した元患者さんは、お元気に過ごされておられるでしょう!!  
(ならの会 山村)



## ●石川

久しぶりに金沢大学附属病院のありがとうさくらを訪ねました。改めて、24年前「はとの会」設立に奔走した先達への感謝の念を強くすると共に、関係者50名が集い記念植樹、式典、懇談会を開いた植樹会が昨日のように思い出され、感慨深いものがありました。ソメイヨシノは残念ながら葉桜でしたが、今も闘病中の患者さんを励ますように血液内科病棟そばでしっかりと育っています。ありがとうさくらに負けぬ更なる活動を心に誓い、その場を後にしました。  
(はとの会 樫見)



## ●富山

淡紅色の陽光ザクラが、今年も咲きました。3月に気温の低い日が多かったせいも、昨年にくらべて2週間早い開花となりました。ありがとうさくらの中では唯一の品種、血液センター構内に植樹されたのは富山だけでなく、施設管理者側の都合で最初の植樹位置から植え替えられたのも、おそらく富山だけという唯一づくしです。

昨年との画像と比較すると、幾つかの枝が失われているのですが、今冬の一次的なドカ雪の重みに耐えられなかったのかもしれません。それでも残った枝に



咲いた花の密度は、昨年よりぐんと高いようです。昨年のザクラの背景にも、建設中の北陸新幹線の高架橋が見えていたのですが、今年はその上部に架線柱が規則正しく並んでいまして、新幹線工事同様、少しずつではあるけれど、このさくらも着実に成長を続けています。  
(富山の会 品川)

## ●新潟

植樹から4年目の春を迎えました。早くにつぼみを見つけ、「今年こそ!」と、わくわくしながら開花を待ちました。3本の桜は、昨年と比べると数段立派になり、先般の大風にも負けないくらい桜の木らしい幹になってきました。まだ花数は少ないですが、来年再来年と実り多くなることを期待せずにはいられない。「ありがとう、さくら」。今年は、当社も花だよりができました。  
(菊水酒造(株) 築井)

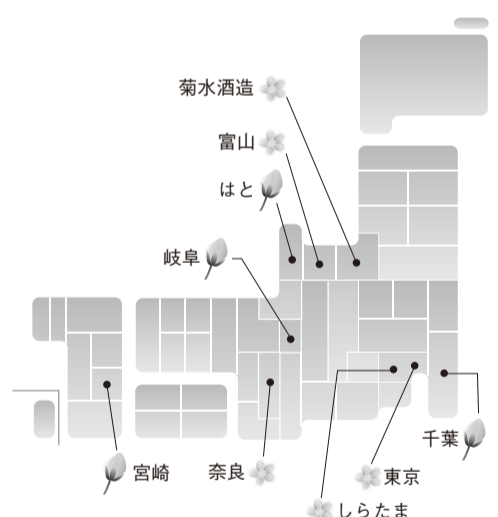


## ●東京

植樹から4度目の春。ジンドアイアケボノ(通称しらたま桜)は数え切れないほどたくさん花を咲かせました。昨年十輪ほどしか咲かなかったことを思うと感無量です。

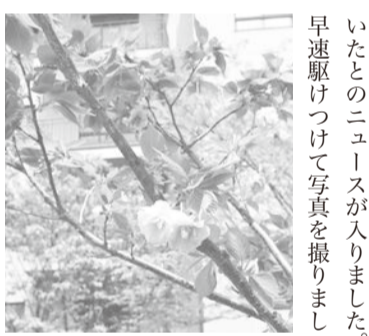
今年春の訪れが早く、3月上旬につぼみをつけました。19日に開花し、翌日には早くも満開。急遽お花見を企画し、血液内科の医師、看護師、患者会の世話人などが集まって、しらた

## ありがとう さくら地図



## ●千葉

3月19日に撮影しました亀田総合病院の桜です。2009年に成長の喜びを共に分かち合いましたと植樹されてから4年目。その名も「フクロクジュ」。なにもまだ花を咲かすにはいっていませんでした。どこから飛んできたのでしょうか、カイラムシ? それとも、テングス病?



隣の桜は痛々しい姿ながら咲き出していました。「レスキュー隊出動!」みたいに、園芸ボランティアグループにヘルプでもお願いできたらなと思うのですが、はいられません。ありがとうございました。  
(千葉の会 尾木)

## 東日本大震災 被災者支援基金

3月31日  
いづか誰のまつり 100,315円 (敬称略)  
寄付受入 合計 12,058,696円  
給付実績 48件 合計 8,247,882円

※2011年4月に開設しました東日本大震災被災者支援基金は、2013年3月31日で終了いたしました。次号にて総括報告を掲載予定です。  
活動趣旨にご賛同を頂き、ありがとうございます。  
2013年度賛助会員  
美濃加茂あじさいライオンズクラブ (敬称略)



「骨髄提供は民法上は『贈与』と解釈できる。しかし、ドナーはレシピエントに直接贈与するのではなく、間に骨髄バンクが介在する。これはつまり……」  
骨髄バンクの設立を求める運動が始まったころ、宮田信男氏と司法修習で同期だった吉ヶ江治道氏を中心とする若手弁護士グループは、骨髄バンクの法律

## てくてくてんりへ

### 2013ボランティアの集いin天理

大和路 まほろばの里「生きてきて良かったと実感できるまち」天理市でボランティアの集いを開催いたします。天理教学校園高校和太鼓部による和太鼓演奏、メディアでも何度も紹介されている「骨髄移植」を受けた盲目のピアニスト市川純也君のコンサート&トーク、創部から62年、海外でも公演を行う天理大学音楽部による音楽演奏と、大和路ならではの企画満載です。レセプションは「天然温泉の健康ランド&ホテルの奈良プラザホテル」で湯ったりと!! なら骨髄バンクの会メンバーと奈良公園の鹿が、皆様のお越しをお待ち申し上げます。

日時: 6月8日 13時30分~17時30分  
場所: 奈良県天理市守目堂・陽気ホール

※ 開始時間にあわせJR・近鉄天理駅より送迎バスを運行(徒歩30分)  
※ 新幹線: 京都下車近鉄電車で約1時間  
関西・大阪空港: 連絡バス  
車: 名阪国道天理東インターから約5分(無料大駐車場あり)

# 心からのご寄付に 感謝申し上げます

3月21日～4月20日

第一生命保険株式会社 神戸支店

|             |            |
|-------------|------------|
| 現金          | 9,562円     |
| JEC連合本部     | 現金 3,000円  |
| 徳島藍ライオンズクラブ | 現金 25,000円 |
| 村上 順子       | 現金 1,330円  |
| 村上 順子       | 現金 1,380円  |
| 賀屋 佳己       | 現金 30,000円 |
| 塩谷 泰人       | 現金 1,000円  |
| 飯島 孝枝       | 現金 2,340円  |

## ●白血病患者支援基金

|           |             |
|-----------|-------------|
| 株式会社北越ケーズ | 現金 198,728円 |
| 今内科消化器科医院 | 現金 7,768円   |
| 磯屋食堂      | 現金 4,307円   |
| みずおクリニック  | 現金 15,484円  |
| イオン宮崎店    | 現金 10,450円  |
| 村上 史一     | 現金 1,000円   |
| 嶋津 桂子     | 現金 3,000円   |
| 安東 慎次     | 現金 1,594円   |

## ●佐藤さち子患者支援基金

|                     |             |
|---------------------|-------------|
| 公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 |             |
| 倉敷中央病院              | 現金 7,661円   |
| 骨髄バンク患者支援の会         | 現金 229,015円 |

## ●志村大輔基金

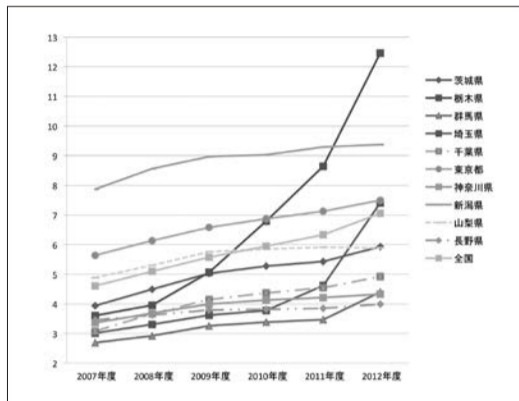
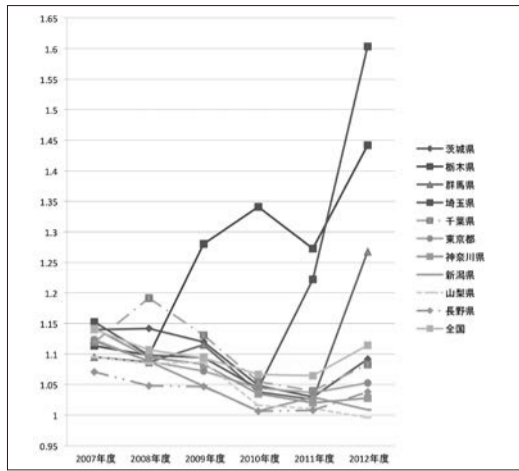
|        |            |
|--------|------------|
| 深澤 周廣  | 現金 30,000円 |
| 児玉 知之  | 現金 12,220円 |
| 石丸 もやひ | 現金 5,000円  |
| アオヤマナナ | 現金 1,000円  |

(敬称略)

### 活動資金の援助をお願いします

銀行口座 三井住友銀行 新宿通支店  
普通 5666655  
郵便振替口座 00150-4-15754  
特定非営利活動法人  
全国骨髄バンク推進連絡協議会

※国税庁より「認定NPO法人」として認可されていますので、寄付控除の対象となります。



グラフ1、2共に中央骨髄データセンターの資料から作図



募金箱の前に佐藤一也さん(右端)と横イータスのみなさん

## グラフで眺めるドナー登録の推移 関東・甲信越編

今回は関東・甲信越編です。入手しうる範囲内で最新のデータを掲載すべきかも知れませんが、前回の北海道・東北編(本紙247号)と比較する意味で、昨年11月末時点のデータをもとに本稿を起すことをご理解ください。

グラフ1でドナー登録者数の前年度数からの増加率を見ると、埼玉県の直近2年間の急激な増加率に目をみはらされます。その背景として、緊急雇用制度のための基金を活用して埼玉県内のすべての献血ルームに説明員が配置されたり、献血バス配車にボランティア説明員が同行していることが挙げられますが、県や日赤の担当者の理解と協力、そして何より、このシステムを構築した埼玉のボランティアの皆さんの熱意の賜物かと思えます。

なぜか埼玉のように注目されていますが、群馬県は単位人口当たりの登録者数が長い間全国最少だったのですが、「ワースト脱出」と銘打った全国ネットのテレビ番組

## 募金箱から発展し 支援自販機独自に開始

249号でお知らせした患者支援自販機。静岡岡沼津市の自動車販売店・株式会社イータスでは、2012年秋から独自に自販機売上の一部を寄付する取り組みを始めました。代表取締役社長の佐藤一也さんが2008年7月にCMLと診断されたことをきっかけに募金箱設置から始まり、次への展開です。佐藤さんのメッセージをご紹介します。

◆ ◆ ◆

今では、高額医療費自己負担分のみで済むようになりました。下位脱出に向けて活動を推進するに違いありません。下位で低迷している県の中には、危機感を募らせているところもあるようですが、正直な話、最下位だとか順位とかは重要ではありません。みんなが上昇志向で登録者を増やし、ドナープールの拡大に結びつくことを願います。

## 会場内は熱気に溢れ ゴールドジムスクール発表会2013

4月20日「骨髄バンク・東日本大震災チャリティイベント」ゴールドジム スクール発表会2013が、きゅりあん(東京都品川区)にて開催されました。約680名のお客様の前で、ゴールドジム各店に通うスクーラー生がチームごとに鍛え抜かれた技を披露しました。

今年も各店舗から集まった募金を全国協議会へご寄付をいたただけることとなり、発表会の中で行われた贈呈式で、過去3年連続全日本ボディビル選手権大会で優勝した鈴木雅選手から中野理事長に贈られました。2008年から毎年継続してご寄付くださることに感謝するとともに、骨髄バンクへの更なる理解と協力を呼びかけました。鈴木選手の肉体美はさすがに圧巻で、決めポーズをとった瞬間、気温がぐいっと上がったように感じました。外は雨模様で寒かったのですが、会場内は熱気に溢れる発表会でした。(堀)



## 医療講演会参加レポート 東大医科研附属病院 特集「iPS細胞」 第31回市民公開医療懇談会

まず「もつと知りたいiPS細胞」と題して同研究所幹細胞治療研究センターの大津真先生の講演がありました。

iPS細胞は、皮膚や血液細胞等に山中因子等の遺伝子を導入すると、2～3週後に発生して、多分化能、自己複製能を有し、受精卵からのES細胞と極めて似た性質を持つとのことでした。

応用面では、①病気のモデル化のため、原因を患者さん由来の疾患特異的iPS細胞を使い研究する、②創薬においてiPS細胞から心筋細胞等を作り副作用チェック等を行う、③再生医療としてiPS細胞から臓器として再生移植する、などが示され、夢は大いに膨らみました。

一方、再生医療では、安全性において「がん化」の問題があり、悪いiPS細胞をあらかじめ

## 骨髄バンクの最新情報をお知らせする 骨髄バンク NOW

《財団マンスリーJMDP(4月15日発行)より抜粋》

●新潟市など13の自治体がドナー助成制度をスタート  
4月より新潟市など下記の13の自治体で、骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度が導入されました。特に新潟市は政令指定都市としては初の導入となり、ドナーの骨髄または末梢血幹細胞の提供1回につき新潟市共通商品券10万円が支給されます。4月15日現在、ドナー助成制度を導入した自治体は全国で18となり、今後も全国の自治体に拡大されることを期待します。なお、制度の名称、内容については、自治体によって異なりますので各自治体に直接お問い合わせください。

【平成25年4月よりドナー助成制度を導入した自治体】  
○新潟県新潟市 ○新潟県五泉市 ○新潟県胎内市 ○新潟県燕市 ○新潟県北蒲原郡聖籠町  
○栃木県小山市 ○栃木県大田原市 ○栃木県日光市 ○千葉県習志野市 ○静岡県駿東郡清水町 ○三重県名張市 ○大阪府富田林市 ○愛媛県八幡浜市

◆日本骨髄バンクの現状(平成25年3月末現在)

|         |       |       |         |         |
|---------|-------|-------|---------|---------|
| ドナー登録者数 | 2,791 | 2,903 | 429,677 | 575,921 |
| 患者登録者数  | 209   | 238   | 3,028   | 38,288  |
| 移植例数    | 131   | 108   | -       | 15,389  |

■3月の年齢別ドナー登録者数(現在数)  
10代 2,814人 / 20代 71,777人 / 30代 152,508人 / 40代 161,883人 / 50代 40,695人  
■3月の20歳未満の登録者179人  
注)数値は速報値のため次月以降に訂正されることがあります。平成24年7月より集計方法が変更されました。

## ボランティアの仲間たち 田中幸憲さん(北海道)の巻



すっかりご無沙汰しております。函館の田中幸憲です。

骨髄を提供してから15年が過ぎました。提供した患者さんは、我が娘と同じ年齢と聞いておりましたので、娘の成長と共に「患者さんは今どうしているのかな?」と想いを巡らす時があります。

そんな娘も結婚して、昨年はお産をし一児の母親となりました。娘にはバンク登録等を勧めたことはなかったのですが、自らさい帯血バンクに登録したと後日聞かされ、うれしい気持ちになりました。

3年前に2度目のドナーコーディネーターの知らせが届くも、最終的にドナー候補には選ばれずに残念。更に翌年には、登録年齢が過ぎたため登録抹消の連絡が届き、歳を感じている今日この頃ですが、これからも微力ながらバンク活動に参加して頑張りたいと思っています。